

2015年4月30日

世界ラリー選手権(WRC) アルゼンチン

～DS3 WRC がアルゼンチンで強さを発揮、クリス・ミークは WRC 初勝利をマーク～

2015年世界ラリー選手権(WRC)第4戦ラリーアルゼンチンが4月23-26日に開催され、シトロエン・トタル・アブダビ・ワールドラリーチームから参戦したクリス・ミーク／ポール・ナゲル組、マッズ・オストベルグ／ヨナス・アンダーソン組の2台のDS3 WRCが1-2フィニッシュを果たしました。シトロエン・レーシングはWTCCの開幕戦に続き、アルゼンチンで大きな成功を収めたこととなります。



ラリーウィークの水曜日に行われたシェイクダウンからトップタイムをたたき出したミークは、ラリーがスタートしてからもSS1ではベストタイムにわずか0.2秒差と絶好調。SS2で総合首位に立ち、リタイヤが続出する過酷な状況下でフィニッシュまでその座を譲りませんでした。シトロエン・レーシングにとってWRC通算94勝目、29回目の1-2フィニッシュはWRCでの新記録です。またチームメイトのオストベルグも、2戦連続の2位を得ています。最終ステージに設定されたパワーステージでは3番手タイムをマークしてボーナスポイントも獲得。この結果、オストベルグはWRCドライバーズ選手権でも2位に浮上し、シトロエン・トタル・アブダビ・ワールドラリーチームもマニファクチャラーズ選手権で2位に並びました。

中南米を連戦したWRCは舞台をヨーロッパに移し、5月21-24日に第5戦のポルトガルが行われます。

ドライバーのコメント

■クリス・ミーク

「最後のステージを走り終えるまで、すべてが順調でした。フィニッシュラインを超えた瞬間、思いがあふれてきました。本当に難しいラリーでしたが、DS3 WRCはとても堅実で信頼性がありました。ライバル陣にトラブルが続出するなか、私たちは1-2フィニッシュを決めたのです」

■マッズ・オストベルグ

「チームにとって、素晴らしいリザルトになりました。今季、この先に向けて非常に励みになります。DSブランドが与えてくれた力は計り知れません。このリザルトを持ち帰ることができて、本当にうれしいです」

